

# 平成26年度予算見積調書

課室名：疾病対策課  
 担当名：感染症・新型インフルエンザ対策担当  
 内線：3572 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業								
B78	エイズ対策総合推進事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	エイズ対策事業費								
事業期間	平成 6年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		戦略項目	02 介護の安心										
					分野施策	010301 生涯を通じた健康の確保										
<p>1 事業概要</p> <p>エイズに対する正しい知識の普及啓発及びエイズの蔓延防止を図る。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 普及啓発事業</td> <td>186千円</td> </tr> <tr> <td>2 相談・検査事業</td> <td>13,564千円</td> </tr> <tr> <td>3 医療体制の整備</td> <td>1,538千円</td> </tr> <tr> <td>4 保健所エイズ対策機能強化事業</td> <td>98千円</td> </tr> </table>				1 普及啓発事業	186千円	2 相談・検査事業	13,564千円	3 医療体制の整備	1,538千円	4 保健所エイズ対策機能強化事業	98千円	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 目的：エイズに対する正しい知識の普及啓発及びHIV感染の防止を図る。</p> <p>(2) 必要性：エイズについては、現在根本的な治療方法がないため、予防が唯一かつ有効な対策である。</p> <p>(3) 効果：エイズに関する正しい知識の普及啓発は、HIV感染の防止、エイズ患者・HIV感染者への偏見や差別の防止につながる。                      HIV感染不安がある県民が相談や検査を利用することにより、感染不安の解消と早期治療につなげることができる。</p> <p>(4) 変更事項：特になし</p> <p>(5) 事業計画：1 普及啓発事業                      (1)パンフレット等の配布                      (2)エイズキャンペーン                      (3)エイズ・性感染症研修会                      2 相談・検査事業                      (1)保健所でのHIV抗体検査の実施                      (2)エイズホットラインの運営                      (3)HIV特例検査の実施                      3 医療体制の整備                      (1)エイズ専門相談員派遣事業                      (2)エイズ治療拠点病院等連絡協議会事業                      4 保健所エイズ対策機能強化事業                      エイズカウンセリング研修</p>				
1 普及啓発事業	186千円															
2 相談・検査事業	13,564千円															
3 医療体制の整備	1,538千円															
4 保健所エイズ対策機能強化事業	98千円															
2 事業主体及び負担区分 県(国1/2、県1/2)																
3 地方財政措置の状況 なし																
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6.6人=62,700千円																
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比							
		国庫支出金	諸収入													
決定額	15,386	7,693					7,693	4,130								
前年額	19,516	9,008	1,500				9,008									